

サニックスカップU-17国際ハンドボール交流大会2015

競技方法【男子】

1. 予選リーグ(25分-10分-25分)

12チームを4チームずつ3プールに分け総当たり戦

プールA	プールB	プールC
リセ テュルゴー (フランス)	ユース中華台北代表 (中華台北)	富川工業高等学校 (大韓民国)
法政大学第二高等学校 (神奈川)	北陸高等学校 (福井)	浦和学院高等学校 (埼玉)
大分雄城台高等学校 (大分)	駿台甲府高等学校 (山梨)	大阪体育大学浪商高等学校 (大阪)
長崎日本大学高等学校 (長崎)	興南高等学校 (沖縄)	福岡県選抜 (福岡)

※予選リーグ順位は、以下の順序で決定する。

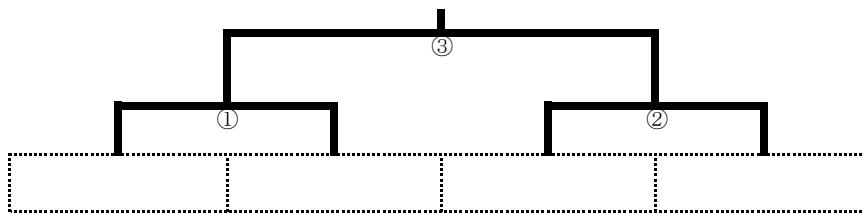
- ①勝点(勝ち-2点、引き-1点、負け-0点) ②当該チーム間の勝敗
- ③当該チーム間の総得失点差 ④当該チーム間の総得点
- ⑤上位3チームでの総得失点差 ⑥上位3チームでの総得点
- ⑦予選リーグ全試合の総得失点差 ⑧予選リーグ全試合の総得点 ⑨抽選

2. 決勝トーナメント／交流試合 (30分-10分-30分)

組合せを決定するにあたり、予選リーグ各プールの同順位の3チームで以下の順序で順位を決定する。

- ①勝点 ②各プール上位3チームでの総得失点差 ③各プール上位3チームでの総得点 ④抽選

○決勝トーナメント(各プール1位と2位グループの成績1位の4チーム)



※組合せについては予選同プールのチームが1回戦で対戦しないように考慮し、抽選で決定す

○交流試合

- ④ 2位グループ 2位 vs 2位グループ 3位
- ⑤ 3位グループ 1位 vs 3位グループ 2位
- ⑥ 3位グループ 3位 vs 4位グループ 1位
- ⑦ 4位グループ 2位 vs 4位グループ 3位

※交流試合⑥の対戦が予選同プール同士の対戦になった場合は、4位グループ1位と4位グループ2位を入れ替える。

※決勝トーナメント／交流試合において同点で試合が終了した場合は7MTCを行なう。

ただし、決勝戦のみ第1延長を実施し、それでも同点の場合は7MTCを行なう。

3. 試合球 (公財)日本ハンドボール協会検定球(人工皮革) 【モルテン H3X4000】

4. 登録選手人数 各試合の登録選手人数は、16名以内とする。

- ・参加選手の変更は、10月16日(金)の代表者会議まで認める。
- ・監督会議に試合で使用するユニフォームを2種類持参すること。(CP・GKともに)
- ・両面テープのみの使用を認め、松やに(スプレーも含む)の使用は認めない。
- ・体育館内では、必ず体育館用シューズ、体育館用ボール(松やにがついていないもの)を使用すること。
- ・自チームの試合ではない試合において、モップ係2名をお願いすることがあります。